

## 令和6年度技術士第二次試験の選択科目別試験委員数（案）

部門	科目	推薦の目安数(※1)		令和5年度	
		作問委員	審査委員	作問委員(※2)	審査委員
1 機械	1-1 機械設計	6		6	
	1-2 材料強度・信頼性	4		4	
	1-3 機構ダイナミクス・制御	6		6	
	1-4 熱・動力エネルギー機器	6		6	
	1-5 流体機器	4		4	
	1-6 加工・生産システム ・産業機械	4		4	
	計	30		30 (1,040)	
2 船舶 ・海洋	2-1 船舶・海洋	4		4	
	計	4		4 (17)	
3 航空 ・宇宙	3-1 航空宇宙システム	6		6	
	計	6		6 (45)	
4 電気 電子	4-1 電力・エネルギーシステム	4		4	
	4-2 電気応用	4		4	
	4-3 電子応用	4		4	
	4-4 情報通信	4		4	
	4-5 電気設備	4		4	
	計	20		20 (1,249)	
5 化学	5-1 無機化学及びセラミックス	3		3	
	5-2 有機化学及び燃料	4		4	
	5-3 高分子化学	3		3	
	5-4 化学プロセス	3		3	
	計	13		13 (150)	
6 繊維	6-1 紡糸・加工糸及び 紡績・製布	4		4	
	6-2 繊維加工及び二次製品	4		4	
	計	8		8 (42)	
7 金属	7-1 金属材料・生産システム	5		5	
	7-2 表面技術	3		3	
	7-3 金属加工	3		3	
	計	11		11 (85)	
8 資源 工学	8-1 資源の開発及び生産	4		4	
	8-2 資源循環及び環境浄化	3		3	
	計	7		7 (30)	

部門	科目	推薦の目安数(※1)		令和5年度	
		作問委員	審査委員	作問委員(※2)	審査委員
9 建設	9-1 土質及び基礎	12		12	
	9-2 鋼構造及びコンクリート	18		18	
	9-3 都市及び地方計画	9		9	
	9-4 河川、砂防及び 海岸・海洋	12		12	
	9-5 港湾及び空港	7		7	
	9-6 電力土木	4		4	
	9-7 道路	6		6	
	9-8 鉄道	6		6	
	9-9 トンネル	6		6	
	9-10 施工計画、施工設備 及び積算	17		17	
	9-11 建設環境	7		7	
		計	104		104 (17,522)
10 上下 水道	10-1 上水道及び工業用水道	8		8	
	10-2 下水道	15		15	
	計	23		23 (1,921)	
11 衛生 工学	11-1 水質管理	4		4	
	11-2 廃棄物・資源循環	3		3	
	11-3 建築物環境衛生管理	13		13	
	計	20		20 (568)	
12 農業	12-1 畜産	3		3	
	12-2 農業・食品	5		5	
	12-3 農業農村工学	10		10	
	12-4 農村地域・資源計画	4		4	
	12-5 植物保護	3		3	
	計	25		25 (1,073)	
13 森林	13-1 林業・林産	5		5	
	13-2 森林土木	4		4	
	13-3 森林環境	3		3	
	計	12		12 (336)	
14 水産	14-1 水産資源及び水域環境	4		4	
	14-2 水産食品及び流通	3		3	
	14-3 水産土木	3		3	
	計	10		10 (130)	
15 経営 工学	15-1 生産・物流マネジメント	6		6	
	15-2 サービスマネジメント	5		5	
	計	11		11 (234)	

部門	科目	推薦の目安数(※1)		令和5年度	
		作問委員	審査委員	作問委員(※2)	審査委員
16 情報 工学	16-1 コンピュータ工学	4		4	
	16-2 ソフトウェア工学	3		3	
	16-3 情報システム	3		3	
	16-4 情報基盤	3		3	
	計	13		13 (504)	
17 応用 理学	17-1 物理及び化学	4		4	
	17-2 地球物理及び地球化学	6		6	
	17-3 地質	7		7	
	計	17		17 (688)	
18 生物 工学	18-1 生物機能工学	3		3	
	18-2 生物プロセス工学	3		3	
	計	6		6 (34)	
19 環 境	19-1 環境保全計画	6		6	
	19-2 環境測定	6		6	
	19-3 自然環境保全	4		4	
	19-4 環境影響評価	4		4	
	計	20		20 (519)	
20 原 子 力 ・ 放 射 線	20-1 原子炉システム・施設	4		4	
	20-2 核燃料サイクル及び 放射性廃棄物の処理 ・処分	3		3	
	20-3 放射線防護及び利用	4		4	
	計	11		11 (74)	
1 から20部門の小計		371		371 (26,261)	

部 門	推薦の目安数(※1)		令和5年度	
	作問委員	審査委員	作問委員(※2)	審査委員
21 総合技術監理	27 「18」	5	27 「18」	5
計	45	5	45 (3,247)	5
1 から21部門の合計	416	5	416 (29,508)	5

(※1) 追加の推薦も可能とする予定。

(※2) 計欄の()内の数は、受験申込者数である。

総合技術監理部門の作問委員数欄の「」内の数字は、キーワード集の編集委員の数である。

(注) 審査委員は、択一試験のある総合技術監理部門のみとなる。